

講演会のご案内

令和6年度繊維学会北陸支部学術普及講演会

災害に備える繊維技術

最大震度7を観測した能登半島地震では多くの建物や道路で被害が出ており、現在も懸命な復旧作業、被災者への支援が進められています。このような大きな災害において、被害を最小限に抑え、また災害時にもより安全、快適に過ごすために、長年培われた繊維技術の活用が期待されています。本講演会では、防災や健康・安全に寄与する繊維素材や活用事例についてご講演いただきます。

また、4月18日～20日は、福井県工業技術センターの一般公開が開催されており、研究成果の展示や最新導入機器の実演を行いますので併せてご参加ください。

日時：令和6年4月18日（木） 13:00～16:20

会場：福井県工業技術センター 講堂（〒910-0102 福井市川合鷺塚町61）

TEL: 0776-55-0664

主催：（一社）繊維学会北陸支部

共催：（一社）福井県繊維協会（予定）、福井県繊維技術協会（予定）、（一社）日本繊維機械学会北陸支部（予定）、（一社）日本繊維機械学会テクテキスタイル研究会（予定）、福井県工業技術センター

プログラム

1. 13:00～13:05 開会挨拶 繊維学会北陸支部長
2. 13:05～13:50 防災や災害時に活用できる膜素材・製品 太陽工業(株) 豊田 宏氏
3. 13:50～14:35 医療現場における着圧スッキング[®]の使用方法和 NARA ヲックス・プロジェクト 医療法人 康仁会 西の京病院 今井 崇裕氏
4. 14:45～15:30 防災、安全用途の産業資材および避難所等で役立つテキスタイル素材 東レ(株) 二ノ宮 有希氏
5. 15:30～16:15 建物の安全・安心に向けた繊維の利用技術について 福井大学 磯 雅人氏
6. 16:15～16:20 閉会挨拶 福井県工業技術センター 化学・繊維部長

定員：120名

参加費：1,000円（資料代として）

参加登録：4月5日（金）までに会社名・所属・名前・連絡先（電話番号、メールアドレス）をご記入の上、FAX、または電子メールで下記にお申し込み下さい。

申込先および問合せ先：

（一社）繊維学会北陸支部（福井大学 学術研究院 工学系部門） 坂元博昭

TEL: 0776-27-9753、FAX:0776-27-8767、e-mail: hi-saka@u-fukui.ac.jp